



富永 昌人 教授がインドネシア・ムハマディア大学パレンバン校主催の 国際会議で基調講演

【概要】

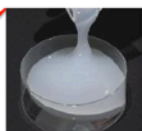
2020 年 9 月 25 日（金）、理工学部化学部門 富永 昌人 教授がインドネシアのムハマディア大学パレンバン校(Universitas Muhammadiyah Palembang)主催の国際会議 The 10th International Conference of Muhammadiyah and Aisyiyah Higher Education Association で基調講演を行いました。

【本文】

2020 年 9 月 25 日（金）、理工学部化学部門 富永 昌人 教授が、インドネシアのムハマディア大学パレンバン校(Universitas Muhammadiyah Palembang)主催の国際会議 The 10th International Conference of Muhammadiyah and Aisyiyah Higher Education Association (ICMAHEA 2020)において、「Contribution Possibility of Bioelectrochemistry for Health, Social Welfare, and Ecology」のタイトルで、基調講演を行いました。COVID-19 のために、国際会議は Zoom Webinar によりオンラインで行われましたが、主催のムハマディア大学パレンバン校からはもとより、同大学のメトロ校やジャカルタ校、マカッサル校、ジャンビ校、タンゲラン校、クパン校、ジョグジャカルタ校から、さらにインドネシア大学やスラバヤ工科大学、スリビジャヤ大学などのインドネシアの有力大学からも多くの学生や教員の参加があり、参加登録者は約 300 名の盛大な国際会議になりました。また、インドネシアに加えて、米国、トルコ、インド、マレーシア、日本からの国際色豊かな研究者による基調講演が行われました。

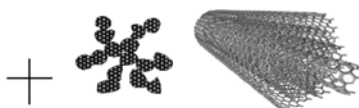
Utilizing Cellulose Nanofiber and Nanocarbon

Cellulose nanofiber (CNF)



- Green materials
- Light weight
- Hygroscopicity
- No conductivity

KB or MWCNT



- High conductivity
- Large specific surface area

Electric conductive CNF sheet



- Light weight
- Hygroscopicity
- Large specific surface area
- Conductivity



講演スライドの一部